

新島の火山活動解説資料（令和 7 年 6 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1）

式根監視カメラ（丹後山の西南西約 4 km）による観測では、噴気は認められません。

・ 地震や微動の発生状況（図 2－①②、図 3）

地震活動は低調に経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

なお、28 日 16 時 43 分に新島付近を震源とするマグニチュード 1.8 の地震が発生し、新島村で震度 1 を観測しましたが、この地震の前後で新島の火山活動に特段の変化は認められませんでした。

・ 地殻変動の状況（図 2－③④、図 4）

地殻変動観測では、火山活動によるとみられる特段の変化は認められません。



図 1 新島 丹後山周辺の状況（6 月 27 日、式根監視カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

今回の火山活動解説資料（令和 7 年 7 月分）は令和 7 年 8 月 8 日に発表する予定です。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、東京都及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50m メッシュ（標高）』『電子地形図（タイル）』を使用しています。

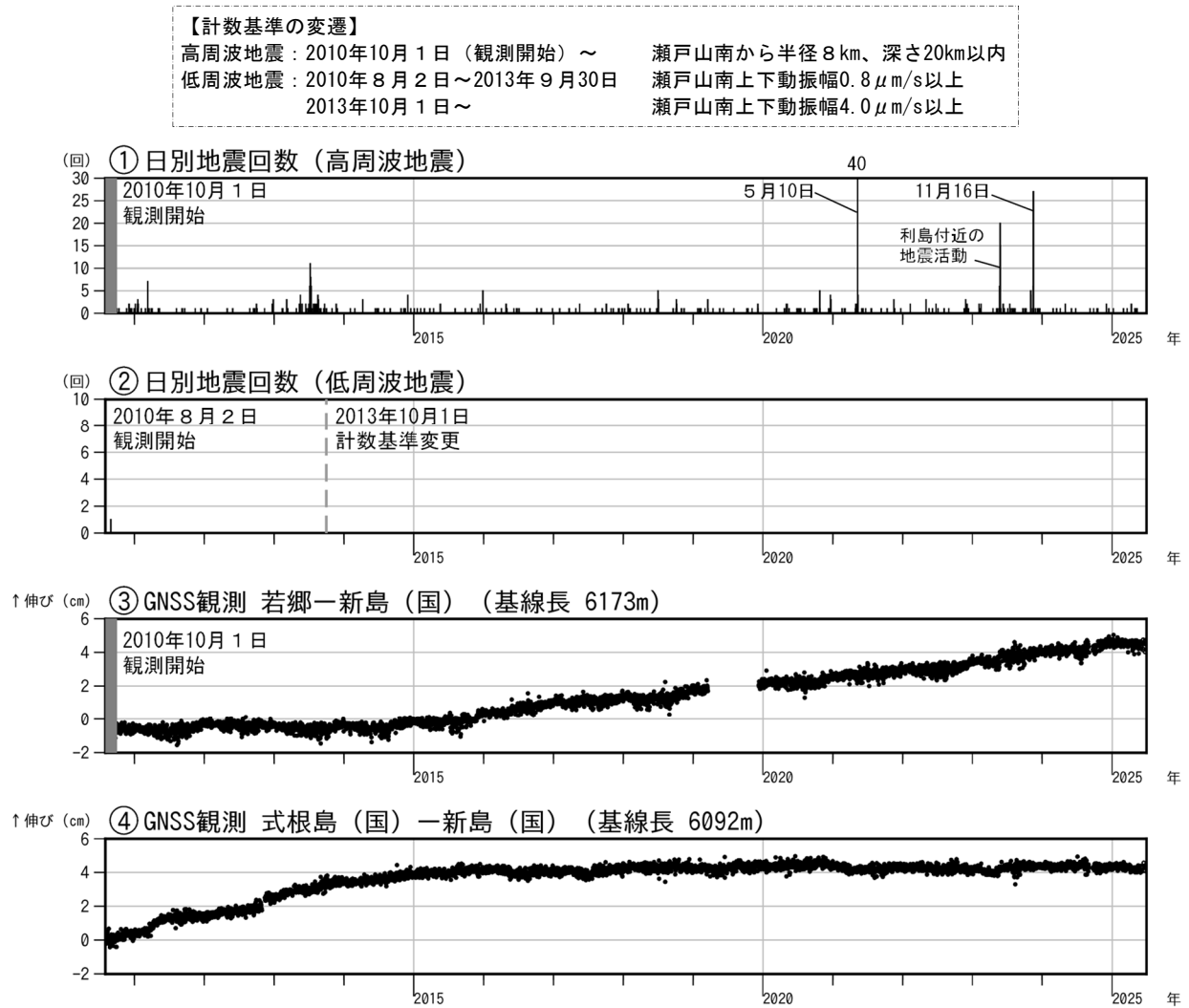


図2 新島 火山活動経過図(2010年8月2日～2025年6月30日)

①、③：灰色部分はデータの無い期間を示します。

③、④：図4のGNSS基線③、④に対応しています。また、グラフの空白部分は欠測を示します。

- ・地震活動は低調に経過しました。
- ・GNSS連続観測では、火山活動によるとみられる特段の変化は認められません。

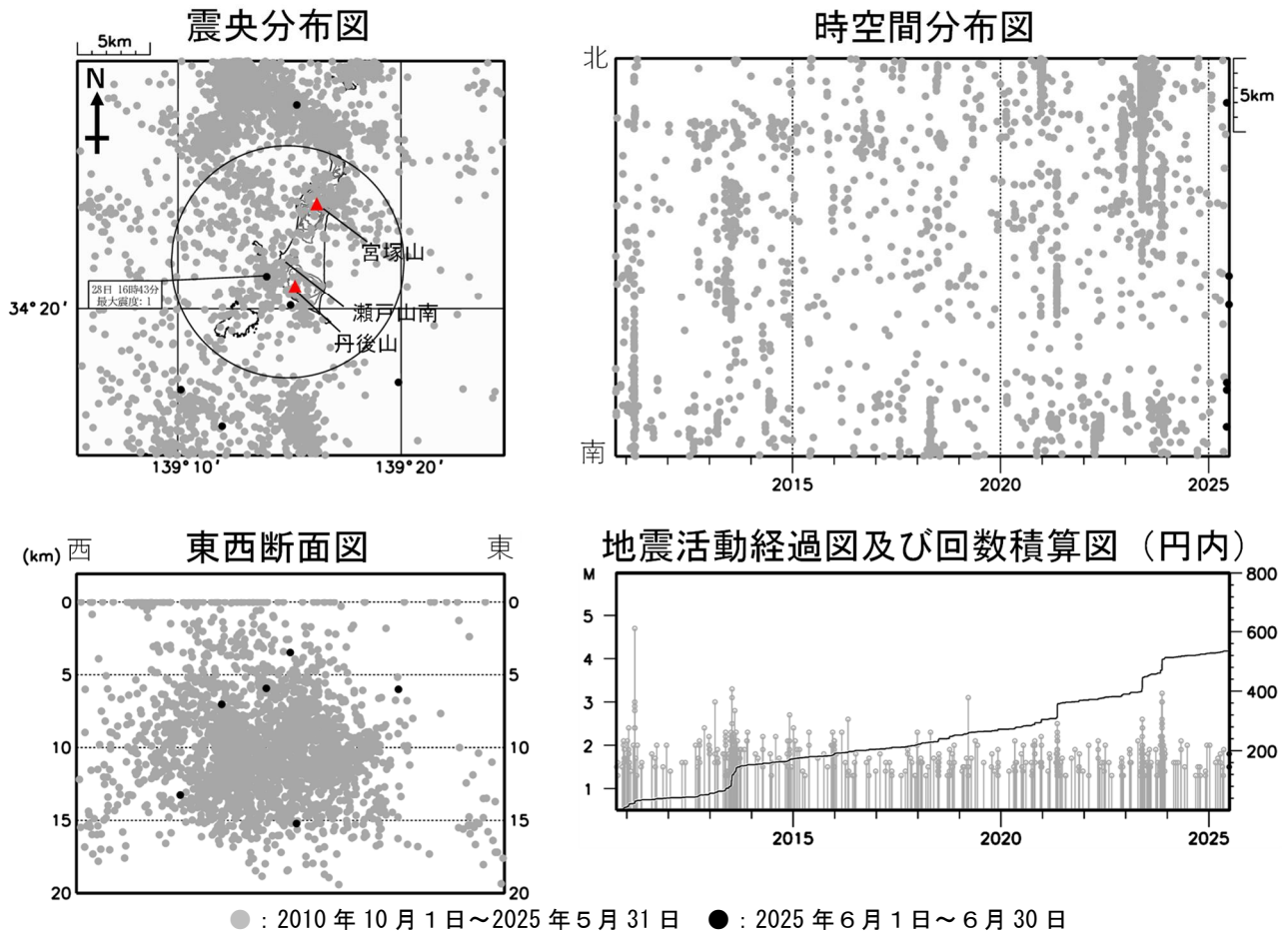


図 3 新島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2010 年 10 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）
 広域地震観測網により震源決定したもので、深さは全て海面以下として決定しています。なお、2020 年 9 月以降については、地震観測点の標高を考慮する等、震源決定の手法を変更しています。
 M（マグニチュード）は地震の規模を表し、M1.3 以上の地震を示しています。
 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。
 計数対象（瀬戸山南から半径約 8 km、深さ約 20km 以内）以外の地震が含まれるため、図 2-①の日別地震回数（高周波地震）とは異なります。
 震央分布図中の円は火山性地震の回数の計数対象（瀬戸山南から半径 8 km、深さ 20km 以内）の範囲を示しています。

- ・地震活動は低調に経過しました。
- ・28 日 16 時 43 分に新島付近を震源とするマグニチュード 1.8 の地震が発生し、新島村で震度 1 を観測しましたが、この地震の前後で新島の火山活動に特段の変化は認められません。

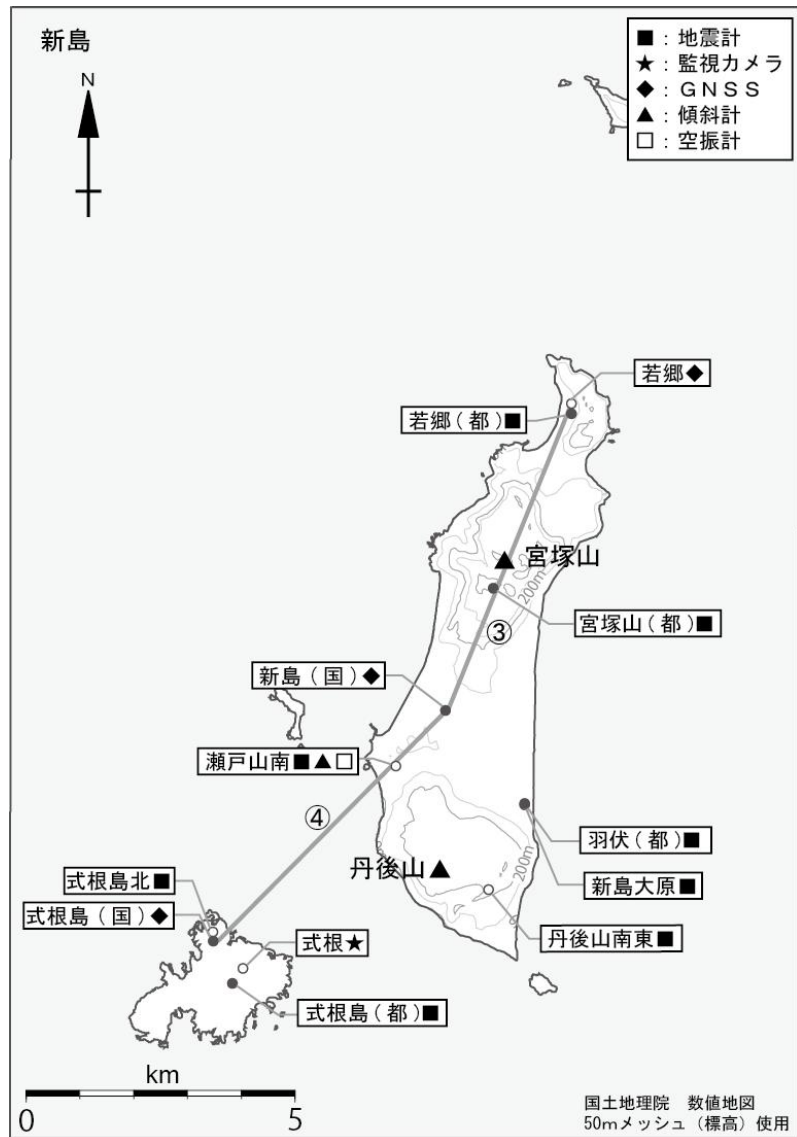


図4 新島 観測点配置図

GNSS 基線③、④は図2の③、④に対応しています。

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

（国）：国土地理院 （都）：東京都